

平和の灯～75年前の記憶～



かたりつぐ戦争の記憶...

2020年3月29日(日) 12:30受付開始

第1部

13:00～14:30

戦争に関する講話会

東京大空襲を体験した方、広島原爆体験伝承者の方から戦争の記憶を講話いただきます。

第2部

14:40～15:35

朗読劇

「そのとき小平では：21世紀に手渡す戦争体験」を題材にした朗読会となります。読み手として参加してみませんか？

場所 小平福祉会館第1集会室
(小平市学園東町1-19-13)

対象 小平市内及び近隣の皆様
先着60名(事前申込制)
ご年齢による制限はありません。

お申込みは下記QRコード、メールもしくはお電話にて、**3月21日**までにお願ひします。

※参加特典 オリーブの苗木を無料でお持ち帰りいただけます！

平和の象徴

朗読の読み手を募集しています！

当会メンバーと一緒に朗読に参加してみませんか？

- ・暗記の必要なし！
- ・3月に練習日を2日間(2時間程度)予定しています。
- ・以下のメールフォームより**3月6日**までにお申し込みください。



読み手お申し込み用QRコード



お問い合わせ先
TEL 042-343-4855 (担当 富田)
MAIL kodaira.jci@gmail.com

主催 一般社団法人小平青年会議所
後援 小平市教育委員会

第1部 戦争に関する講話会

東京大空襲の体験者と、くにたち原爆・戦争体験伝承者にお話をいただきます。

国立市では、戦後70年を迎えた平成27年度に、市内在住の広島・長崎の原爆被爆者と東京大空襲の体験者の平和への想いを受け継ぎ、それを次世代に伝える「伝承者」を育成するため、「くにたち原爆・戦争体験伝承者育成プロジェクト」を発足させました。現在、育成プロジェクトを修了した「くにたち原爆・戦争体験伝承者」が幅広く講話活動を行っています。

講師紹介

二瓶治代さん

8歳の時に東京大空襲を経験しており、その時の悲惨な状況を長年語り継ぐ活動をされています。



講師紹介

三尾健介さん

小学校の先生で国立市の伝承事業に参加されていて広島原爆投下を体験した方の伝承者講話をされています。



第2部 朗読劇

朗読劇は、小平・ききがきの会の記録集をもとに行います。

小平・ききがきの会とは、主に小平市に住む方から戦前・戦中・戦後の体験を聴き取り、戦争体験と女性の暮らしおきの体験談を記録し、「ききがき集録」として残す活動をしてきた会です。1996年8月1日から2013年8月1日までに戦争集10冊、女性の暮らしおき集2冊を発行しました（現在は活動していません。）。今回は、発行された冊子（「そのとき小平では：21世紀に手渡す戦争体験」）を題材にして朗読劇を行います。

当会メンバーと一緒に朗読劇に参加していただける方を募集しております。台本を読みながらですので、暗記する必要はありませんし、手作りの劇なのでお気軽にご参加ください。

あなたも（一社）小平青年会議所に参加しませんか？

■青年会議所ってなに??

明るい豊かな社会の実現を目指し、それぞれのまちで同じ志をもち地域の活性化、産業経済の調査研究、文化まちづくり、社会奉仕など幅広い事業をしている団体です。

2019年の事業内容

こだママフェスタ なわとび甲子園 親子サッカー教室など

■入会資格

小平市及び、その周辺に在住、在勤する20歳以上40歳未満で良識のある青年であること（男女問わず）

■入会に関する問い合わせ

TEL 042-343-4855 FAX 042-316-7785
MAIL kodaira.jci@gmail.com
※当会HPからもお問い合わせが可能です。
<http://www.kodairajc.ne.jp/>